

附 参考 関連性について

第2章 2－4．組織加入からみた投票率（10ページ）の表「投票とつながりの強い団体の数」と、第2章 2－3．組織への加入（25ページ）の表「有権者の心理とつながりの強い団体の数」、「つながりの強い団体の数と属性・組織」で示している関連性について、以下の方法で算出しています。

つながりの強いグループ（質問41E）の回答データから無回答を除き、5種類に分類し、その団体の加入数を求めます。

- ・地域団体：地域振興会・町内会、女性団体、老人会（老人クラブ）、青年会
- ・私的団体：趣味、スポーツ、旅行などレクリエーションのグループ
- ・職業団体：労働組合、職場のサークル、同業団体・商店会など業者団体
- ・社会的団体：宗教団体、政治団体、学術団体・文化団体、消費者団体、社会事業団体
- ・全部：上記4種類＋その他

5種類の団体別の加入数と、無回答を除いた各質問で関連性があるかどうか確かめるカイ2乗検定を行い、統計学的に有意な関連性が見られるかどうか確かめました。下記の例の表のように、関連性があるところに○をつけています。

例）表 つながりの強い団体の数と属性・組織

団体の数	性別	年齢	職業	居住形態	居住期間	後援会加入
地域団体	○			○	○	
私的団体						
職業団体						
社会的団体						○
全部						

○印の付いてる部分は関連あり

なお、上記の例の表からは、地域団体の加入数によって性別・居住形態・居住期間が、社会的団体の加入数によって後援会加入との関連性がみられるということが読み取れます。これは具体的には、例えば、社会的団体に多く加入されている方ほど、後援会に加入している傾向があるということを示しています。